

NPO 法人ゆに 2021 年度同行援護従業者養成研修
(一般課程・応用課程)
(京都府指定 3 障第 1418 号)
受講生募集要綱

特定非営利活動法人ゆに 事務局

1.はじめに

本要綱は、「指定居宅介護等の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの」(平成 18 年 9 月 29 日厚生労働省告示第 538 号。以下「告示」という。)の規定に基づき、同行援護従業者養成研修一般課程及び同行援護従業者養成研修応用課程の実施に関し、必要な事項を定めるものです。

2.目的

本研修は、視覚障害者の社会参加の促進および同行援護をはじめとする視覚障害者支援の取り組みの発展に寄与するため、視覚障害者一人一人の生活状況に応じた適切な支援を行うことのできる「同行援護従業者」を養成することを目的として実施します。

3.事業の名称

NPO 法人ゆに 2021 年度同行援護従業者養成研修 (一般課程) (以下「一般課程」と記す)

NPO 法人ゆに 2021 年度同行援護従業者養成研修 (応用課程) (以下「応用課程」と記す)

4.実施日時

<オンライン (Zoom) 研修 (オリエンテーションを含む) >

2022 年 2 月 11 日 (金・祝) 10:00~12:30

<オンライン (オンデマンド) 研修>

2022 年 2 月 11 日 (金・祝) ~3 月 1 日 (火)

<対面研修>

2022 年 3 月 4 日 (金) 9:30~19:30

3 月 5 日 (土) 9:30~19:30

3 月 7 日 (月) 9:45~16:45

5.対面研修の実施場所

京都市生涯学習総合センター (京都アスニー) 第 7 研修室 及びその周辺

京都市中京区聚楽廻松下町 9-2

交通アクセス:「丸太町七本松」バス停より徒歩 3 分、「千本丸太町」バス停より徒歩 8 分

6.講師

青木慎太郎 (アオキ・シンタロウ: 同行援護事業所等連絡会 運営委員、京都産業大学 他 非常勤講師)

安田真之 (ヤスダ・マサユキ: 立命館大学生存学研究所 客員研究員、NPO 法人ゆに)

7.主催

特定非営利活動法人「ゆに」

8.受講申込要件

以下をすべて満たしていること。

- ① 中学校卒業以上であること。
 - ② 同行援護をはじめとする視覚障害者の支援に現に従事していること。または今後従事する意思があること。
 - ③ オンライン（Zoom、オンデマンド）研修・対面研修の全科目（一般課程・応用課程の全科目）を受講可能であること*。
 - ④ パソコン・タブレット端末等の基本的な操作を理解しており、動画の視聴やビデオ通話を滞りなく実施できる十分な通信速度でインターネットに接続可能であること。
- *本研修は一般課程・応用課程の両方を同時に受講することを前提とした日程・内容となっています。一般課程のみ・応用課程のみの受講についてはお問い合わせください。

9.受講定員

12名（最小催行人数6名）

10.受講料（テキスト代、演習交通費、保険料、消費税込）

一般：¥38,500

優待：¥33,000（主催団体での就労（予定）者または本研修担当講師の推薦がある方で、学生以外の方）

学生：¥20,000

11.修了要件

一般課程・応用課程それぞれについて、全科目を遅刻・欠席・早退なく受講（動画視聴を含む）し、あわせてすべての課題を期限までに提出し、各科目の内容を十分に習得した方に対し、修了証明書を交付します。1科目でも遅刻・欠席・早退・課題提出遅れがある場合は、修了証明書を交付しません。受講生の責によらない通信・機器トラブルや交通機関の大幅遅延・運休等によるものを除き、欠席・遅刻・早退・課題提出遅れを救済する補講や代替課題の出題等の措置は、原則として実施しません。また、各科目の内容の習得が不十分な場合、受講態度が著しく不適切な場合は、修了証明書を交付しないことがあります。

*一般課程の修了要件を満たさなかった場合は、応用課程の修了も認められません。一般課程の修了要件を満たし、応用課程の修了要件を満たさなかった場合は、一般課程の修了証明書のみ交付します。

12.カリキュラム

<一般課程>

*告示別表第六の内容を標準とする。

- ① 障害者福祉の理念に関する講義 Zoom2時間
- ② 障害・疾病の理解に関する講義① オンデマンド2時間
- ③ 視覚障害者（児）福祉サービスに関する講義 オンデマンド1.5時間
- ④ 同行援護の制度と従業者の業務に関する講義 オンデマンド3時間
- ⑤ 障害者（児）の心理に関する講義① オンデマンド1.5時間

- ⑥ 情報支援と情報提供に関する講義 オンデマンド 3 時間
- ⑦ 代筆・代読の基礎知識に関する講義 オンデマンド 1.5 時間、対面 1 時間
- ⑧ 同行援護の基礎知識に関する講義 オンデマンド 1.5 時間、対面 1 時間
- ⑨ 基本及び応用技能に関する演習 対面 8 時間

合計：26 時間

<応用課程>

* 告示別表第七の内容を標準とする。

- ① 障害・疾病の理解に関する講義② オンデマンド 1 時間
- ② 障害者（児）の心理に関する講義② オンデマンド 1.5 時間
- ③ 場面別基本及び応用技能に関する演習 対面 6 時間
- ④ 交通機関の利用に関する演習 対面 5.5 時間

合計：14 時間

13.指定教科書（一般課程・応用課程共通）

同行援護従業者養成研修テキスト編集委員会編『同行援護従業者養成研修テキスト 第4版』中央法規出版、2021年

* 事前に郵送にて配布します

14.受講手続き

(1)受講申込受付期間

2021年12月2日（木）～2022年1月30日（日）

* 定員に達したときは早期に受付を終了する場合があります。

(2)受講申込受付方法

主催者ホームページの受講申込画面にて受け付けます。(<https://www.unikyoto.com/doukouengo/>)

(3)受講決定及び受講可否の通知

受講申込者数が最小催行人数を超えた場合、原則として申込先着順に「受講決定」とします。受講可否については、2022年2月1日（火）までに、受講申込者全員にメールで通知します。

(4)受講料の納付

「受講決定」となった方には、受講決定の通知から1週間以内に、別途通知する金融機関口座への振込にて受講料を納付していただきます（振込手数料は受講申込者負担）。

* 期日までに受講料が納付されない場合は受講決定を取り消す場合があります。

(5)キャンセル及び受講料の払い戻しについて

①原則として受講申込後のキャンセルはできません。

②納付された受講料は、理由の如何を問わず一切返金しません。但し、本研修が成立しなかった場合を除きます。

15.留意事項

- (1) 主催者から受講申込者への連絡は原則としてメールで行います。メールは必ず定期的に確認し、返信を求めた場合は速やかに返信してください。
- (2) オンライン（Zoom）研修は、ビデオ会議システム「Zoom」を用いて実施します。受講には「Zoom」アプリ（無料）、及びマイクとカメラ（パソコン等に内蔵のものでも可）が必要です。オンデマンド研修は、オンデマンド研修期間内に、講義動画の視聴と課題の提出をしていただきます。いずれの研修も動画が見やすく、文章の入力・編集がしやすいパソコンやタブレット端末での受講を推奨します（スマートフォンでの受講は推奨しません）。詳細は、受講決定となった方にメールでご案内します。
- (3) 対面研修においては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、会場入場前の検温と手指消毒、会場内の定期的な換気等を行います。また、会場内では常時マスク着用を原則とします。なお、検温時に発熱が認められる方や体調が優れない方については、状況を確認の上、受講を見合わせていただくことがあります。
- (4) 受講に際して宿泊が必要な場合は、ご自身で手配してください。宿泊費は受講生の負担となります。なお、受講決定とならなかった場合や本研修の開催が中止となった場合等であっても、主催者はキャンセル料等の費用の支払いを一切行いません。
- (5) オンライン研修受講に掛かる通信費、対面研修会場までの交通費、研修中の食費は受講生の負担となります。
- (6) 主催者や講師の指示に従わない、他者に危害を加える、研修場所の業務を妨害する等、受講態度が著しく不適切な方については、受講を中止していただくことがあります。
- (7) 受講申込時にご入力いただく個人情報は、別途同意いただいた場合を除き、もっぱら本研修の実施に必要な範囲で使用いたします。なお、本研修を修了した方の個人情報（氏名、フリガナ、生年月日、性別）については、京都府が管理する修了者名簿に登載されます。

16.問い合わせ先

主催者：特定非営利活動法人「ゆに」 事務局

〒603-8354 京都市北区等持院西町 60-10

Email: info@unikyoto.com

TEL: 075-468-1633

FAX: 075-468-1666

URL: <https://www.unikyoto.com/>

以上